



さんびょう 三錨

ほんき げんき こんき
本気に 元気に 根気よく
よっかいしりつとみすはらしょうがっこう
四日市市立富洲原小学校

がっこう
学校だより NO. 35
れいわ ねん がつ 日にち
令和 5年 2月 15日

●明日(2月16日)は授業参観日です。

今年度、最後の授業参観日です。お子さんの学校での様子をぜひ、ご覧ください。その際、まだまだ新型コロナウイルス感染症、インフルエンザなどが、市内でも蔓延しているところもあります。本校も安心できる状況ではありません。その点からも、以下のことにつきまして、ご理解・ご協力、よろしくお願いします。



- 来校人数を分散するため、参観時間を地区別に設定していますので、できる限り、お示した時間での参観をお願いします。なお、参観時間は、15分程度とさせていただきます。

② 9:45～10:20	まつばらちく とみだいしきちく かきいがい とみだいしきちく 松原地区、富田一色地区(下記以外の富田一色地区)
③ 10:50～11:25	あまがすかちく とみだいしきちく とよとみ えど べんてん ほてい だいこく えべす 天力須賀地区、富田一色地区(豊富・江戸・弁天・布袋・大黒・蛭子)

- 一家庭につき、お一人(未就学のお子さんは一緒に来校可)での参観をお願いします。
- 今まで、廊下からの参観をお願いしていましたが、今回は、教室のなかへ入って参観いただいても構いません。ただし、後ろから見ていただき、私語をしないと、子どもたちへの接触等は控えください。(休み時間も同様です。)
- 授業参観に関する詳細は、「1/26付『2月授業参観のお知らせ』」をご覧ください。

●校内作品展が行われています。ぜひ、ご覧ください。

2月13日(月)から2月17日(金)までの期間、本校の講堂にて、「校内作品展」が行われています。



各自、書写(毛筆・硬筆)の作品が1点、図工の作品が1点です。図工の

作品は、本人が今までの図工の作品の中で“お気に入りの作品”を展示しています。素敵な作品がいっぱい



です。

子どもたちもお互いに鑑賞し、「ここ、素敵だねえ。」「このところ、どうやって作ったの?」などと話をしながら見えています。ぜひ、子どもたちの作品をご覧ください。

●3年 障がい者問題を考える 手話通訳者中野さんとの出会い

3年生は「すずかけ」の時間を使って、障がい者問題について学習してきました。学習の一つとして、四日市市でも活躍している手話通訳の中野さんに来ていただき、お話を伺いました。最初に簡単な手話を教えてもらいました。



子どもたちも最初は「うーん、わからない。」と言っていました。途中からは「あっ、それってこういう意味じゃないの？」などと考えられるようになりました。中野さんから「こうやって、相手のことを知りたいと思う気持ちがとても大切なんだよ。」「それは、障がいがある」とか「ない」とかに関係なく、相手のことを知ろうとすることが大事だね。」と教えていただきました。それは、子どもたち同士の中でも同じです。「あの子のこと、わかりたい」という気持ちをこれからも大切に育んでいきたいと考えています。

●5年 出前授業 鈴木造船さんの話



5年生の工業の学習で、子どもたちは鈴鹿市にある「HONDA」の工場へ見学に行きました。この富洲原地区には工業に関する会社がたくさんあります。そのなかの一つである「鈴木造船」さんに来ていただき、話を聞かせていただきました。

「実際に作っている船の大きさは?」「どのように作るのか?」「どうして鉄の塊である船が浮くのか?」などの話を聞かせてもらいました。実際に船を作るところの映像も見せてもらいました。子どもたちからは、「HONDAはロボットが作っていたけど、鈴木造船さんは手で(溶接して)作っているんだね。」などの感想がありました。さらに、船が完成したあと、最初に海に出るとき「進水式」の動画も見せてもらいました。「すごく素敵な仕事だなあ…」という感想とともに、「わたしも働いてみたいです。」という子もいました。たくさんのお話を聞かせていただきました。



●6年理科 ゲストティーチャー

富洲原地区コミュニティ・スクール委員長の伊藤さんに6年生の理科を教えていただいています。伊藤さんは中学校で理科の教員として教鞭をとっていらっしゃるということもあり、中学校の理科授業を子どもたちが体験しています。今回は理科の「電気」の単元です。実験用具も使いながら、丁寧に教えていただいています。難しい理科の用語も出てきますが、わかりやすく説明いただいています。6年生は、卒業まであと23日となりました。



中学校との段差を少しでもスムーズにできるように、学校としても支援していきます。